



五十の事をむぐて
昔乃ちふ歳をすれど歩ふ事外 買山

賀章 ああ書男

まゆみ 騰ゆくらふ樹のむきわ
ほきあも鳥杖なますきやち。ま
くく 故せまくみゆくすわう男
猿うさく考むかまくにるち
いきく くらかまくのむるち
茅出くうすを苦くに葉のま

、

五百株を残せば年のみが
いく年の春乃きもあは五十金
をあともえくぬきゆれあらめ哉
はよりぬくらざれや春乃川
五十近川 いづきよみか鈎弓

松南昌坡

抱ふ御の御よみたゆみ人、
紫曉